

定員  
45名

対象  
高校生  
以上



# 歴史を進めた植物の姿

コーディネーター 北九州市立大学 国際環境工学部 教授 河野 智謙

**日時** 2023年7月1日～7月29日(毎週土曜日) 全5回  
13:00～14:30

**会場** 北九州市立大学 北方キャンパス  
(小倉南区北方4-2-1)

**受講料** 3,000円

1	7月1日(土) 13:00～14:30	人類に出会う前の植物たち  国際環境工学部 教授 河野 智謙
2	7月8日(土) 13:00～14:30	人の定住と植物の利用  国際環境工学部 教授 河野 智謙
3	7月15日(土) 13:00～14:30	主要作物の発見と勃興する文明  国際環境工学部 教授 河野 智謙
4	7月22日(土) 13:00～14:30	海を越えたプラントハンターの活躍と植物の地球規模での拡散  ※ダーウィン等の古書(実物)を回覧予定!  国際環境工学部 教授 河野 智謙
5	7月29日(土) 13:00～14:30	①人新世と植物、②未来を切り拓く植物科学  国際環境工学部 教授 河野 智謙

## 講師プロフィール

河野智謙（かわのともり）／北九州市立大学国際環境工学部環境生命工学科教授（国際光合成産業化研究センター長）。フィレンツェ大学国際植物ニューロバイオロジー研究所（LINV）北九州センター長（客員教授）。パリ・シテ大学・パリ学際エネルギー研究所（PIERI）国際メンバー。理化学研究所・光量子工学研究センター・客員教授。北九州市立自然史・歴史博物館・受託研究員。日仏科学史資料センター（パリ・北九州）センター長。生物の光応答・環境応答・光合成、植物－微生物相互作用、数理生物学、科学史（植物学史）等を専門に研究。日・仏・伊で活動する創作集団、チーム・オッキ・ミーチョ（猫の目）代表。パリのストリートアートのフォト・アルバム化や文学・創作活動を展開中。著書「歴史を進めた植物の姿」グラフィック社。翻訳・監訳「人工光合成」NTS出版。翻訳協力「植物は知性を持っている」「植物は未来を知っている」NHK出版。

## 受講生へのメッセージ

「もしかしたら植物は人類が現れ、土を耕し、植物を生活に取り入れるのを待っていたのかもしれない」

これは私の友人のマンクローズ教授（フィレンツェ大）の言葉です。この一言は、深い意味を内包しています。

ヒトの歴史は、ヒトだけが作り上げたものではなく、歴史の重要なポイントで植物が重要な役割を果たしています。本講義で紹介される植物たちのストーリーを共有することで、そのことを理解してもらえと思っています。一方で、十億年をかけて多細胞の光合成生物として進化してきた植物もヒトとの接触によって急激な変化（進化）を遂げています。だから、ヒトと植物は、「特別な契約」のもとで共進化する関係にあると言えるのかもしれませんが。過去1万年のヒトと植物の関係を理解することは、人類が未来のための課題を乗り越える智慧を育む行為でもあります。さあ、これから植物と共に辿る「時間の旅」に出かけましょう。

## 申込方法

**申込締切：6月19日（月）まで（当日消印有効）**

ハガキ、メール、申込フォームのいずれかの方法にて、下記を記入の上申込みください。

- ①氏名（ふりがな） ②郵便番号 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号  
⑥「歴史を進めた植物の姿 受講希望」

電話での申込はできません。申込み切後、受講証を発送します。

応募多数の場合は、抽選を行い、落選の場合も通知します。

※お送りいただいた個人情報、公開講座の運営及び本学からのご案内のためだけに使用し、これらの目的以外に利用しません。

※受講上の配慮を必要とする方は、事前に問合せ先までご相談ください。

### 申込・問合せ先

北九州市立大学 地域・学生課「公開講座」担当  
〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1  
TEL：093-964-4194 / E-mail：chiiki@kitakyu-u.ac.jp



申込フォーム



※学内の駐車場はご利用になれませんので、公共交通機関でお越しください。

<モノレール>

「競馬場前(北九州市立大学前)駅」から  
徒歩3分

<バス>

【6】【12】【21】【32】【34】番系統  
「北方・北九州市立大学前」から徒歩3分  
【36】番系統  
「競馬場前北九州市立大学前」から徒歩3分